

ブラジルにおける奨学金事業の新設

日系移民 100 周年の 2008 年（日伯交流年）に当たり、在ブラジル日系企業 11 社及び本邦 4 社が共同して、ブラジル・サンパウロ大学向けの奨学金制度を創設し、同運用に向けて 2008 年 4 月 3 日にサンパウロに菱友会協会（理事長：佐々木修（三菱商事(株) 中南米 CR0)）を設立致しました。9 月 24 日には、菱友会協会メンバーの各社代表者、並びにサンパウロ大学側のビレラ学長、ラジョロ副学長他が参加して、奨学金制度に関する覚書の署名式が執り行われました。

菱友会協会はブラジルに総額 5000 万円超の基金を有し、同運用益によりサンパウロ大学から日本への留学生に奨学金を支援致します。サンパウロ大学では従来から日本を含む在外大学へ留学生を派遣していますが、距離や費用の問題から実際に日本へ留学する機会は限定されておりました。これに対し、今後は当協会が日伯の架け橋となって年間 2 名程度の留学生を継続的に派遣する予定です。

菱友会協会のメンバーは、ブラジル三菱商事会社、東山農産加工有限会社、東京海上日動火災保険株式会社、東京海上ホールディングス株式会社、ブラジル三菱東京 UFJ 銀行、CBC 重工業（株）、伯国三菱重工業有限会社、Melco Automotivos do Brasil、Melco-Tec、メタルワンドブラジル、株式会社メタルワン、MMC メタルドブラジル（三菱マテリアル子会社）、ブラジル東京海上保険株式会社、ブラジル郵船航空サービス有限会社、日本郵船株式会社の 15 社です。

